

コウノトリ

毎週月曜日更新



カタカタ通信

第240号

2026年8月3日

「天の飛び立ち」

前回のカタカタ通信で7月18日に放鳥を行い、晴が飛び立ったことはお伝えしました。気になる天はというと…7月21日午後6時頃、無事に飛び立っていきました。実は、天の飛び立ちにはちょっとしたドラマがあるので、今日はそのお話です。

晴が飛び立ったのを見送った後、あらためて撮影した映像を見直しました。するとなんと、晴が力強くケージから飛び去っていったその時、天も晴の後について飛ぼうとしていたのです！しかし、ケージに近すぎてうまく飛ばず、ぴよんぴよんとジャンプするだけになっていました。「待ってよー」とでも言っているかのような、なんとも哀愁を感じる姿に見えてしまいました。そしてその2分後には、晴が飛び立ったやり方と同じようにして飛んでいこうとしている天の姿が撮影されていました…！



助走をつけて飛び立とうとする晴と、何かを察して池から出た天

右上に向かって上昇する晴と、追いかける天

上を見上げながら、ぴよんぴよん跳ぶ天

それから毎日、天は飛び立つ練習をしていました。(とはいっても、1日1回くらいでしたが…)

晴が飛び立ってから3日後、だんだん高く飛べるようになってきた天。「明日には飛び立つかな？」などと話をしていたら、なんとその日の夕方に飛び立っていきました。

いつも晴の後について餌を食べていた天。巣立ちも晴より3日後、天空の里から飛び立つのも晴より3日後になりました。いつも通りです。

巣立ったコウノトリは単独生活のため、今後晴と天が野外で一緒に過ごす可能性は低いかもしれません。2羽とも元気にたくましく生きてくれることを祈るばかりです。

天のこの小さなドラマは、只今「天空の里」の空と花の展示の前で、動画を流していますので、ぜひご来館くださいね。

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：こば